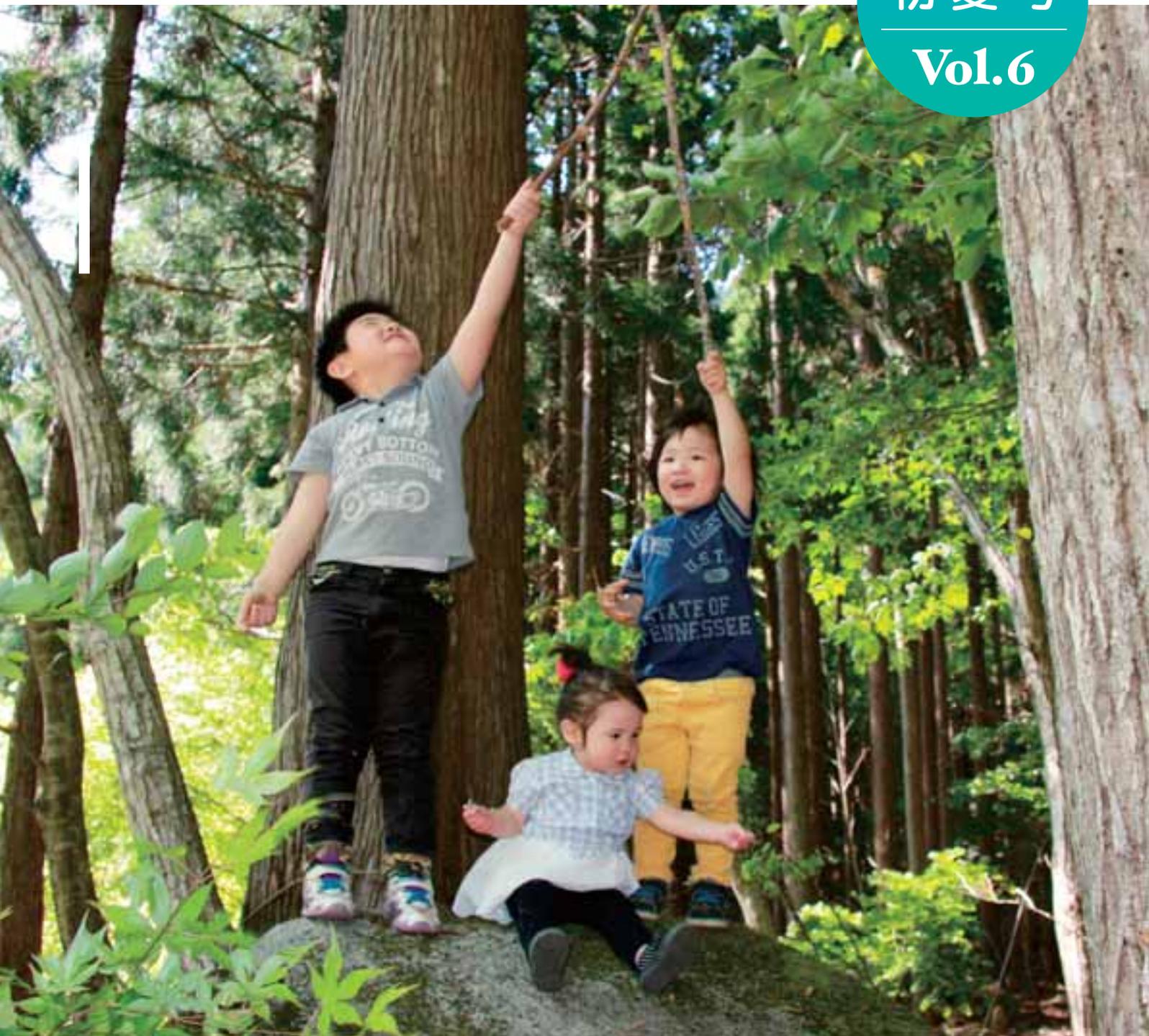


# NoSAL

とっとり

2015  
初夏号

Vol.6



Topics

第2回通常総代会が開催  
功績者へ表彰授与  
畑作物共済加入の受付はじまる

ご挨拶

# 頼られる組織を目指して

鳥取県農業共済組合組合長理事

坂本 昭文

法の定めにより合併組合の役員任期は1年である事から、改めて役員改選が行われ引続き組合長にご選任頂きましたのでよろしくお願ひ申し上げます。

新組合のスタートは霜害の洗礼で梨や柿に被害を受けましたが、幸いに当初予想した被害額程には至らず安堵したところです。万一の災害には最も頼りになる組合として、役員員一丸となって期待に応えて参りますのでよろしくお願ひします。

本年は戦後70年の節目の年ですが農災法も68年の歴史を刻んできました。農業を取り巻く厳しい環境から農政も大きな転換期を迎えており、共済制度も平成30年には収入保険制度の導入が予定されるなど大改革の時を迎えています。いつの時代でもこの国でも農業は国の基であり、災害の多い我が国で農業共済への期待は大変大きなものがあります。鳥取県農業や農家の実態に合った頼りにされる制度の実現に向けて努力して参りますので、なお一層のご協力をお願いしご挨拶と致します。

平成27年6月吉日

# 新役員を紹介します

任期は平成27年4月1日から平成29年5月31日までとなります



理事  
前家 直樹  
(鳥取市)



理事  
米山 幹雄  
(鳥取市)



理事  
西尾 義昭  
(鳥取市)



副組合長理事  
前田 正雄  
(北栄町)



組合長理事  
坂本 昭文  
(南部町)



理事  
川本正一郎  
(琴浦町)



理事  
佐々木敬敏  
(倉吉市)



理事  
山脇 優  
(倉吉市)



理事  
岡垣 健児  
(八頭町)



理事  
藤田 孝男  
(鳥取市)



理事  
上谷 修  
(日野町)



理事  
鹿島 功  
(大山町)



理事  
山口 隆之  
(大山町)



理事  
松林 貢  
(米子市)



理事  
眞山 秀樹  
(琴浦町)



監事  
千熊 徹夫  
(湯梨浜町)



監事  
山本健太郎  
(鳥取市)



監事  
黒見 憲治  
(大山町)



代表監事  
漆原 清志  
(鳥取市)

# 全13議案を 可決承認

第2回通常総代会が、平成27年5月29日（金）に中部支所で開催され、県内各地から141名（うち書面決議71名）の総代が出席。

議長に選任された福光達實総代が議事進行を務め、平成27年度事業計画など全13議案が原案どおり可決されました。



議長を務める福光総代



各支所ごとに受付



挨拶で、NOSAIの現状などを話す坂本組合長



採決で挙手する出席者

## 議 事

● **第5号議案**  
平成27年度事業計画並びに収支概算書設定の件

● **第4号議案**  
業務報告書承認の件（平成26年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分（不足金処理）案）

● **第3号議案**  
監事監査規則一部変更の件

● **第2号議案**  
共済規程一部変更の件

● **第1号議案**  
定款一部変更の件

● **第13号議案**  
附帯決議の件

● **第12号議案**  
損害評価委員会及び家畜診療所運営委員選任承認の件

● **第11号議案**  
平成27年度余裕金預入先決定の件

● **第10号議案**  
平成27年度借入金最高限度額等決定の件

● **第9号議案**  
平成27年度役員、損害評価会支所部会委員、共済部長及び顧問の報酬額決定の件

● **第8号議案**  
特別積立金取崩しの件

● **第7号議案**  
無事戻金支払額決定の件

● **第6号議案**  
平成27年度事務費、防災賦課金徴収方法決定の件



建設的な質疑が交わされた

# 総代会で42人を表彰

鳥取県農業  
共済組合長表彰



## 事業功績者の部

### 表彰理由

多年にわたり事業運営や事業推進に特に貢献した基礎組織役員等

### 鳥取市

坂本喜美男

西尾 勝美

中村 芳昭

谷口 岩雄

稲田 光盛

久野 六広

太田 定男

稲塚 義典

田中喜一郎

横山 和男

柿本 安利

牧 一敏

津村 善行

谷口 輝男

宮本 春俊

岡本 武

山下 正則

秦野 道夫

中村 忠志

竹歳 祥仁

### 南部町

石塚 誠一

### 大山町

荒木 正昭

### 伯耆町

金澤 啓造

### 日南町

石原 鉄也

### 江府町

河上 義明

### 佐藤

佐藤 範明

### 上梅

上梅 梅夫

## 建物共済の部 (共済部長)

### 表彰理由

平成26年度に建物共済の加入推進に努め、組合に対して多大な貢献のあった共済部長

### 智頭町

石田 紀光

### 八頭町

木下 晴道

### 米子市

吉田 明男

### 南部町

大前 幸吉

### 大山町

片山 邦彦

## 建物共済の部 (集落)

### 表彰理由

平成26年度に建物共済の加入推進に努め、組合に対して多大な貢献のあった集落

### 鳥取市

雨滝集落

### 八頭町

花原集落

### 倉吉市

井手畑集落

### 才ヶ崎集落

才ヶ崎集落

### 野添集落

野添集落

### 大仙谷集落

大仙谷集落

### 江府町

下蚊屋集落

(敬称略)



## 麦、果樹で凍霜害5,427万円支払い

平成26年度 事業実績 (概数)

- 総共済金額 (総補償額) 8,448億2,868万円
- 総支払共済金 9億7,138万円

	引受面積、頭数、棟数、台数	共済金額 (補償額)	支払共済金	
農作物共済	13,876ha	89億943万円	5,171万円	水稻、麦
家畜共済	67,254頭	44億5,715万円	4億5,189万円	牛、豚
果樹共済	476ha	14億7,996万円	5,624万円	ぶどう、なし、かき
畑作物共済	658ha	1億3,728万円	813万円	大豆、そば
園芸施設共済	5,168棟	15億4,142万円	141万円	施設、内作物
建物共済	66,260棟	8,213億3,083万円	3億8,426万円	火災、総合
農機具共済	4,613台	69億7,261万円	1,774万円	火災、総合

# 地区担当者の紹介

## 東部支所

鳥取市(旧鳥取市) 内田洋之助 三王寺康希 福田 幸司 松本 一宏 前田 翔太 荒木 望

岩美町・鳥取市(旧岩美郡) 福谷 宣温 宮本 裕澄 北邨 裕之

鳥取市(旧気高郡) 中嶋 宏司 中林 興輔 中本 一也

八頭町・若桜町 小林 稔 田中 俊光 山本勘次郎 中村 哲彦 米林 真紀 南口 翔太

智頭町・鳥取市(旧河原町・用瀬町・佐治村) 森下 和彦 梶川 祐一

## 中部支所

西村 誠司 鎌谷 正彦 藤原 達矢 石谷 昌平

倉吉市(旧倉吉市) 杉本 政道 尾崎正二郎 柴田 学彦 谷本 裕剛 根鈴 健之 隅 裕二

倉吉市(旧関金町) 倉吉市 河本 博明 小椋 雅和

湯梨浜町(旧羽合町・東郷町) 前田 典顕

湯梨浜町 谷尻 英信 前田 裕太

湯梨浜町(旧泊村・羽合町) 宮本 雅則

## 西部支所

三朝町 重道 宗克 河金 寛治 井上 誠

北栄町(旧北条町) 吉村 一郎 礪 真由美

北栄町(旧大栄町) 小谷 敏彦 有福 和晃 樋口 雅人

琴浦町(旧東伯町) 琴浦町 松本 成司 中本 浩二 生原 由紀

琴浦町(旧赤碓町) 中川 新朗 豊嶋 幸男

米子市(旧米子市) 本池 令 野口 晴文 石脇 知克 天津 康彦 新 直幸

堀尾 宏司 米子市(旧淀江町) 野口 晴文

境港市 新 直幸

南部町(旧西伯町) 天津 康彦 宇田川明寛 岡田 紋子

南部町(旧会見町) 天津 康彦 宇田川明寛 岡田 紋子

伯耆町(旧岸本町) 金田 準 六井 彩

伯耆町(旧溝口町) 大江 直弘 六井 彩

日吉津村 益田 英則

大山町(旧大山町) 大山町 昌樹 大門 英則 益田 英則



山根 浩一 大山町(旧名和町) 山根 浩一 小西 陽平 高見真由美

大山町(旧中山町) 祇園 美穂 高見真由美

日南町 新田 学 池本 潤 大塚 俊也

日野町 新田 学 西田 顕一

江府町 大江 直弘 森田 英二



六井 彩

## 西部支所



隅 裕二

## 中部支所

4月に組合職員になりました。  
よろしく  
お願いします。

お世話になります



# 平成27年産大豆 加入推進中です

## “もしもの時”を見据えた準備

大豆・そばの栽培は、天候の影響を受けやすく、毎年のように湿害・干害による発芽不良や生育不良が発生しています。また、イノシシやシカによる踏み込みや食害も発生しています。そのような災害に備えるため、畑作物共済へ加入し、安定した経営を確立することをお勧めします。

## 畑作物共済の

**加入要件は、**大豆…共済目的（白大豆、丹波黒、その他黒豆）ごとに5アール以上栽培する農家です。

そば…秋そばの作付が5アール以上栽培する農家。

大豆・そばとも全相殺方式への加入は、おおむね全量をJA等へ出荷していること。過去5カ年の出荷データが得られること。

**申込期間は、** **大豆** 6月1日～7月10日 **そば** 7月10日～8月10日

の間にお申し込みください。

## 加入方式は、

	加入方式	共済金支払の対象となる被害
大豆	一筆方式	圃場ごとの基準収穫量に対し、3割以上の減収があった場合。
	半相殺方式	農家ごとの基準収穫量の合計に対し、2割以上の減収があった場合。増収耕地は基準収穫量で計算します。
	全相殺方式	農家ごとの基準収穫量の合計に対し、1割以上の減収があった場合。増収と減収を相殺します。
そば	全相殺方式	農家ごとの基準収穫量の合計に対し、2割以上の減収があった場合。増収と減収を相殺します。

## 選択できる1kg当たりの補償額一覧表

※下記の「対象農業者」とは、認定農業者、集落営農、認定新規就農者で畑作物の直接支払の交付申請を行う農業者等。

類区分	農家	単位当たり共済金額 (円/1kg)										
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位	
大豆	対象農業者	304	274	243	213	182	107	96	86	75	64	
	上記以外の生産者	107	96	86	75	64						
	種子用	308	277	246	216	185						
	2類	丹波黒	424	382	339	297	254					
そば	3類	その他黒大豆	296	266	237	207	178					
	2類	対象農業者	548	493	438	384	329	258	232	206	181	155
		上記以外の生産者	258	232	206	181	155					

## 水稲・大豆・そばの作付面積は確定しましたか？

### 水稲・大豆・そばの作付計画変更の連絡について

水稲・大豆・そばを作付される組合員さんと、当初の作付計画（営農計画書）から作付面積・水稲品種など変更された場合は、転作現地確認用の確認野帳が配布されますので記載をお願いします。

# 牛白血病の取扱いが見直されました



家畜  
共済  
NOSAI TOTTORI

## 見直し前

● 農場で診断された場合  
…………… 共済金の対象

● 通常出荷で牛白血病と診断された場合  
…………… 共済金の対象外

## 見直し後

● 農場で診断された場合  
…………… **共済金の対象** (これまでと同じ)  
農場で牛白血病と診断された場合の手続きは、これまでと変わりません。

● 平成27年5月1日以降に出荷され、通常出荷で牛白血病と診断された場合  
…………… **共済金の対象** (変更箇所)  
全部廃棄の命令書などが食肉衛生検査所などから届いたら、組合に至急連絡の上、3日以内に書類を提出してください。遅れた場合、共済金の1割が免責されます。

共済加入者は、牛白血病の感染拡大防止措置として下記の「感染拡大防止のために行うこと」①～④を必ず実施してください。すべて実施されていない場合は、牛白血病の**共済金の4割が免責**されます。

※他の診断名で廃用となった牛が、と畜場の検査で牛白血病と診断された場合も「感染拡大防止のために行うこと」が実施されていないと、共済金の4割が免責されます。(5月1日以降出荷分)

## 「感染拡大防止のために行うこと」

- ① 同一の注射針を複数の牛に用いない
- ② 直腸検査及び人工授精時に使用する手袋を1頭ごとに交換する
- ③ 妊娠鑑定時に使用するエコープローブをカバーで被覆して1頭ごとにそのカバーを交換する
- ④ 使用後の除角器具、去勢器具、削蹄器具、耳標・鼻環の装着器等は1頭ごとに別々の容器で洗浄、消毒して使用する

※かかりつけの獣医師等には、加入者からも予め説明していただきますようお願いいたします。

## 平成27年度 無事戻金支払額が決定しました

無事戻しは、対象の共済事業に過去3年間(平成24年度～26年度)の加入があり、その間に共済金の支払いを受けていないか、掛金に対して受け取った共済金が少ない加入者に対して、共済掛金の一部を返還する制度です。平成27年度の無事戻金が、下記のとおり総代会で決定されました。交付は9月末までに実施予定です。

	対象組合員数	無事戻金支払額
畑作物共済(大豆)	78人以内	645,000円以内
園芸施設共済	711人以内	2,803,186円以内

※水稲共済は今年度より廃止されました。



果樹  
NOSAI TOTTORI  
共済

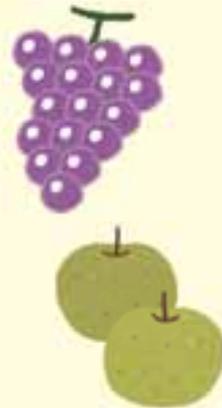
## ぶどう、早生・中生なしの 損害野帳を受付けます

27年産果樹共済（ぶどう、早生・中生なし）の被害が見込まれる方は、野帳に必要事項を記入の上、NOSAI各支所またはJA（選果場など）に提出してください。

### 提出時期

ぶどう	7月上旬～7月中旬
なし（早生・中生）	6月下旬～7月下旬

提出時期は支所によって異なります。  
詳しくは、お近くのNOSAI各支所 果樹園芸課まで



## 病虫害等防除対策助成を活用ください



園芸施設共済加入者の方を対象に、園芸施設内作物に対して病虫害等を未然に防ぐために防除等を実施された経費の一部を助成します。

### 助成対象

対象者：平成27年度 園芸施設共済加入者  
助成内容：平成27年2月1日から平成27年12月31日  
内作物等に係る病虫害等防除に使用した薬剤費等の経費の一部

### 助成額

病虫害等防除対策を行った園芸施設の  
設置面積10a当たり 2,000円を助成します。  
(100円未満切捨て)

- ※申請者多数の場合は、予算の関係上、助成割合が変わることもあります。
- ※助成額が領収書等の金額を超える場合、領収書等の金額を上限とします。
- ※短期で契約の場合は、契約月数に応じて助成額が変わります。

### 申請に必要な書類

- ①園芸施設共済事故低減対策費（病虫害等防除対策）交付申請書
- ②領収書等の写し（病虫害等防除対策に係る経費がわかるもの）

### 交付申請受付

平成28年1月末までに必要書類を共済組合へ提出してください。

### 交付方法

平成28年3月末までに指定の口座へ振込みます。



2013年8月1日掲載

【鳥取支局】「村の田んぼはオレたちが守る」という強い気持ちで、三朝町の「牧がんばつてる農」(谷本節男代表・水稲100ア、ソバ20ア、コンニャク5ア)では、今日も作業に励んでいる。

同組織は、中山間地直接支払い制度が始まった2000年に有志8人が集まり結成された。メンバーは全員兼業農家で、休日に集落内の休耕田や耕作放棄地で、水稲やソバの作付けなどを行う。

## 耕作放棄地で米やソバ 「農地はオレらが守る」兼業農家が結束

三朝町・牧がんばつてる農



谷本代表

「作業は、一人でするところもみんなやっていきます。苦勞もありますが、一人で作業するより、みんなで一勢にすると楽です。」と谷本代表は話



生育状況を確認する谷本代表

地元だけでなく、他の地区からも「牧の米はおいしい。これからも頑張つて米を作つてほしい」と高い評価を受けている。谷本代表は「将来は集落営農にして、販売まで手掛けたい。夢は牧の米をブランド化してもっと多くの方に食べてもらうことですね」と展望する。

2014年1月22日掲載

【鳥取支局】化学肥料や農薬を使わない自然農法で栽培した大豆(青大豆)や麦、酒米を原料にしょうゆやみそ造りに取り組んでいる岩美町馬場の大森彰穂さん(61)。

以前から毎日食べるものは自然な原料で作

自家産原料で  
しょうゆ・みそ

## 口コミで販路広げる

大森彰穂さん・岩美町

りたいと考えていた大森さん。数年前に参加した米作りの講習会で、添加物を一切使用しないしょうゆの造り方を学んだことがきっかけとなった。かつて、各家が自給自足で造っていたしょうゆやみそを、目指し、

昨年の秋に加工場を整備。しょうゆは小麦と青大豆を使用し、もろみまで仕上げた後、京都の専門業者に搾ってもらう。

リピーターからの注文が増えていて、今後自然食品愛好者による口コミでの販売拡大を目指す。

「みそを造っている人は多いが、しょうゆ



「毎日、食するものこそ安心の自作原料で作りたい」と大森さん

は珍しいのでは。今後、地域で手作り仲間を増やしていきたい」と話す。

▽しょうゆ 900円  
▽みそ 1500円

600円  
450円、1  
700円  
▽問い合わせ 大森さん携帯  
090-2809-5071



2015年2月11日掲載

## ロマネスコ市場

での評判は上々

大山町・提島勇治さん

【鳥取支局】「ロマネスコは花蕾が傷みやすいので、収穫から箱詰めまでは特に気を使います」と話すのは、大山町国信の提島勇治さん(62歳、水稲50ア、ブロッコリー350ア)。

今シーズンは約10アを作付けしたが、収穫が遅くなったため、通常の出荷サイズよりひとまわり大きなサイズとなつてしまった。商品価値の低下を心配したが、市場では意外にも好評だったという。

大山町では、2011年にロマネスコの試験栽培を開始し、現在4軒の農家が生産し、関西や名古屋など



「黄緑サンゴ」とも称される

に出荷している。収穫は11月から1月中旬までで、需要が高いクリスマスシーズンがピークとなる。

その形状から、「サンゴに見立て「黄緑サンゴ」とも称されるロマネスコ。「収穫に大変手間がかかるので規模拡大は難しいが、珍しい野菜なので来年以降も栽培していきたい」と提島さんは話す。

NOSAI 機関紙「農業共済新聞」では、地域の情報を伝えるために最終面を地方版(1週:鳥取版、2~4週:中国版)にしています。鳥取支局が担当し、過去に掲載された記事を紹介し

未来の担い手を紹介します

# 未来へはばたけ



2012年4月に日南町

農林業研修生を卒業し、夏

秋トマトを中心とした専業

農家として就農しました。

ビニールハウス11棟で日南

町特産のトマトを栽培して

います。日南町産トマトは、

質も味もよいので、旬な時

期に旬なトマトを味わいに

来てくださる。

農作業以外では、日南町

トマト生産部や多里まちづ

くり推進協議会の役員をさ

せていただいたり、地域伝

統芸能「多里かしら打ち」

保存会にも参加したりと地

域のみなさんにお世話に

なっています。マラソンが

趣味で、今年3月に徳島マ

ラソンに出場しました。



日南町多里  
いとたがわ  
糸田川

はい  
啓さん

## まちかどスマイル

地域で活躍する笑顔のステキな方を  
紹介するコーナーです



三朝町  
よねはら  
米原

みずは  
瑞葉さん

### ドライブで気分転換

短大を卒業し、地元のJAに就職して三朝支所にいましたが、現在は本所の金融業務課で働いています。

忙しい毎日ですが、心にゆとりをもって頑張りたいと思います。

趣味のソフトテニスでは地元のチームに所属し仲間と一緒に練習や大会を楽しんでいます。

ドライブが好きでストレス発散にしています。もちろん安全運転ですよ。



応募券を  
忘れずに  
貼ってね!



# 地産地消を応援します!!

## クロスワード パズル



正解者の中から、抽選で10名様に大山町・大山からす天狗工房の加工品3種セットをプレゼント。たくさんのご応募お待ちしております。

### 応募方法

応募券を切り取ってハガキに貼り、下記事項を記入のうえご応募ください。

- ①クイズの答え
- ②郵便番号・住所
- ③氏名
- ④年齢
- ⑤性別
- ⑥電話番号
- ⑦組合または広報紙へのご意見、ご感想

### 応募宛先

〒680-0841  
鳥取市吉方温泉3丁目811  
鳥取県農業共済組合広報係

### 応募締切

平成27年7月31日(金)当日消印有効

①		②	③		④
⑤	⑥		⑤		
⑦				⑧	
			⑨		
⑩		⑪			
⑫				⑬	

A~Eを順に並べて完成した言葉が答えです。

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

	①マ	②ネ	③キ	④ネ	⑤コ
⑤	キ	ダ	オ	レ	ト
⑥	カ	ニ		⑦ク	⑧フ
	⑨ク		チ	ウ	ラ
⑩	⑪シ	⑫ノ	⑬ビ		モ
⑫	ヤ	キ		⑬ウ	ン
					キ

「5号の答え」  
フキノトウ

207通の応募がありました。ありがとうございました。

### 5号の当選者の方々

倉吉市/谷口 里枝さん 米子市/足立 芳子さん  
南部町/西本 和行さん 大山町/汐田 達子さん  
伯耆町/秋鹿 澄恵さん

### 読者のこえ

●賞品の人数を増やしていただくと有り難いです。(70代男性)  
→2015初夏号から当選人数を10名に増やしましたので、またのご応募お待ちしております。

### ヨコのかぎ

- ②砂丘の一番高いところ
- ⑤パソコンは〇〇〇〇感染を防ぐことが大切です
- ⑦英語で「砂浜」「浜辺」を意味します
- ⑧抜き〇〇、差し〇〇、忍び〇〇
- ⑨三朝温泉は〇〇〇が含まれた温泉として有名です
- ⑩203cm!!最長身日本人Jリーガーが所属する〇〇〇〇〇鳥取
- ⑫シャンプーと〇〇〇〇
- ⑬八頭郡智頭町に酒造がある鳥取県の地酒「〇〇泉」

### タテのかぎ

- ①ある目的に必要な武器・器具などを備え付けたり、身につけたりすること
- ②お米は〇〇〇米ともち米に分けられます
- ③〇〇カラ。まつげを濃く、長くカールしているように見せるための化粧品
- ④経済発展が大きく進んだ〇〇〇〇国⇄開発途上国
- ⑥飲食店で買った食料品をその店内で食べること
- ⑧住所のこと
- ⑨“食べる〇〇油”として流行
- ⑩お寿司には欠かせない付け合わせ
- ⑪ことわざ「秋〇〇は嫁に食わずな」

●表紙をみて笑顔になり心がほんわかしました。ありがとうございました。(60代女性)  
→こちらこそありがとうございます。今後も皆さまの心に  
残る表紙の広報紙をつくっていきたいと思います。

\*ご応募いただいた個人情報は、当選発表、商品発送以外には使用いたしません。

\*ご意見、ご感想については紙面上に掲載することがありますのでご了承ください。氏名の記載はいたしません。貴重なご意見、ご感想お待ちしております。

